



例題と解説

例題 1

●はあわせていくつになりますか。次の□にあてはまる^{つぎ}数を答えましょう。

(1) ●●+●=□

(2) ●●●●●●●+●●●●●=□

答え (1) 3 (2) 12

[例題 1 の解説]

数と数を足しあわせることを^{かず}^{かず}^た足し算^た^{ざん}といいます。

(1) ●●+●=●●● です。

よって●が^こ3個なので ●●+●=3

(2) ●●●●●●●+●●●●●=●●●●●●●●●●●● です。

よって●が^こ12個なので ●●●●●●●+●●●●●=12

例題 2

□にあてはまる^{かず}数はいくつですか。6+8=□

答え 14

[例題 2 の解説]

●●●●●●+●●●●●●●● なので、あわせて ●●●●●●●●●●●●●● となります。

よって●が^こ14個なので 6+8=14

ポイントまとめ

- 数と数を^{かず}^{かず}^た足しあわせることを^た^{ざん}足し算^たといいます。
- を^{つか}使って^{かんが}考えるとわかりやすくなります。